

成和西小 学校だより

令和8年9月14日(月)

伊賀市立成和西小学校 No. 16

伊賀市大内624番地

<http://www.iga.ed.jp/seiwanishi-e/>

全国学力・学習状況調査の結果より①

4月に6年生を対象に実施した全国・学力状況調査の結果と調査からみえてきた本校の子どもたちの現状についてお伝えします。

【学力調査結果（全国と比べて）】

◇ 国語：「上回っている」

◇ 算数：「やや上回っている」

* 「上回っている」⇒本校の正答率が、全国正答率に対して5%以上

「やや上回っている」⇒全国正答率に対して+2%以上～+5%未満

【結果から分かった本校の子どもたちの強み（○）と弱み（▲）】

『国語』

話す・聞く	○相手に伝わるように、理由や事例を挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えることができる。（【構成メモ】の工夫として適切なものを選択する）
	▲資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することができる。（【動画の一部】の太線囲みの部分の工夫として適切なものを選択する）
書く	○引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。 （【文章の続き】の空欄に入る内容を、【集めた情報】から抜き出して考えが伝わるように書く）
読む	○文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。 （【文章】を読んで考えたことを、自分の経験と結び付けてまとめて書く）
	▲目的に応じて、必要な情報を見付けることができる。（【話し合いの様子の一部】の空欄に入る内容として適切なものを選択する）
言葉の特徴や使い方に関する事項	○学年別漢字配当表に表示されている漢字を文の中で正しく使うことができる。 （「短い」「不思議」）
	○話や文章の種類とその特徴について理解することができる。（【文章】の特徴と

	して適切なものを選択する)
情報の使い方に関する事項	○考えとそれを支える理由や事例など情報と情報との関係について理解することができる。(【文章の一部】の下線部①に続く文として適切なものを選択する)
	○情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。(傍線部①、②、③について【メモ】にどのように整理したのかを説明したものとして適切なものを選択する)

『算数』

数と計算	○数を四捨五入して、概数で表すことができる。(74291の百の位の数に四捨五入して、千の位までの概数で表したものを選ぶ)
	○単位分数の個数に着目し、数直線上の1を表す目盛りを捉えることができる。(5/3を表す目盛りが示された数直線上で、1を表す目盛りを選ぶ)
	▲整数と小数の減法の計算をすることができる。(二つの小数のどちらが5に近いかを判断するために、6.37-5と5-3.76を計算する)
	▲異分母の分数の大小を判断し、その理由を数や言葉を用いて記述できる。(7/3と7/4のどちらの方が大きい判断し、そのわけを書く)
図形	○立方体の体積の計算による求め方について理解している。(一辺が8cmの立方体の体積を求める式を書く)
	○直方体の箱の形を構成する面について理解している。(直方体の箱の形の六つの面のうち、四つの面が示されたとき、残りの二つの面の縦と横の長さを書く)
測定	▲示された情報を元に、数量の関係に着目して、条件に合う時間を求めることができる。(昔遊びの計画を見て、全体で使える時間の中で、「前半」に使える時間は何分間かを書く)
	○百分率で表された割合と比較量から、基準量を求めることができる。(イシ

変化と関係	ガメ 14 匹が動物園全体のカメの数の 20%に当たるときの、動物園全体のカメの数を求める式と答えを書く)
	▲単位量当たりの大きさを求める除法の式の意味を理解し、その商から二つの広場のどちらの方が混んでいるのかについて判断できる。(ペンギンがいる二つの広場の混み具合を求める式の意味について、正しいものを選ぶ)
データの活用	○帯グラフの特徴と使い方を理解し、およその割合を読み取ることができる。(帯グラフから、「いっしょに話ができたこと」の割合が約何%かを選ぶ)
	○二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができる。(二次元の表から、前半にあやとりに参加する人数と、前半はかるたに参加し、後半はあやとりに参加する人数を書く)
数と計算・変化と関係	▲基準量、比較量、割合の関係が正しく表されている図を選ぶことができる。(赤いテープの長さが、白いテープの長さの 1.5 倍になっている図を二つ選ぶ)
数と計算・図形・データの活用	▲日常生活の問題を解決するために、図形を構成する要素に着目して直方体の三つの辺の長さを捉え、示された条件を基に、調べたい数量の求め方を数や言葉を用いて記述できる。(四つの箱のまとめ方によって宅配便の送料に違いがあるかを調べるために、直方体イの送料の求め方とその答えを書く)

次号では、学習状況（児童質問紙）の結果と今後の取組についてお知らせします。